

## 平成31年度教育課程について

平成31年度教育課程について、練馬区立学校の管理運営に関する規則に基づき、下記のとおりお届けします。なお、新元号公表前に作成したため、5月1日以降の日付についても「平成」で表記しています。

### 記

## 1 教育目標

### (1) 学校の教育目標

社会の激しい変化の中で、自ら考え、主体的に判断して行動できる力の育成と人間力の向上を目指し、次のとおり「校訓」と「教育目標」を設定する。

校 訓 「学ぶ 働く 協力する 鍛える 共に生きる」

- 教育目標
- 自ら学ぶ意欲をもち、確かな学力を身に付ける生徒
  - 勤労を尊び、社会に貢献しようとする態度をもつ生徒
  - 互いの個性を認め合い、思いやりのある行動ができる生徒
  - 健やかで、たくましい心と体づくりに努める生徒
  - 自他の文化を尊重し、国際的な視野をもつ生徒

### (2) 学校の教育目標を達成するための基本方針

#### ◇人権教育および豊かな心を育成する教育の推進

- ・人権尊重の理念に基づき互いに尊重し合い思いやりの心をもって生活する学校づくりを推進するため、道徳の時間を要として全教育活動を通じて道徳的な心情と判断力・実践力を育成する。
- ・総合的な学習の時間では「自立と共生」をテーマに、キャリア教育を機軸として人間の在り方や生き方を考えさせ、自己実現を図る生徒を育成する。また、体験的な活動を通して、学び方やものの考え方を身に付けさせ、主体的に判断し、行動する生徒を育成する。
- ・学校行事や集団行動等を通して、心身ともに健康で、規律ある集団生活を送ることができる生徒を育成する。また、生徒会活動や学年・学級活動、部活動指導を通して、活力のある学校づくりに主体的に取り組む生徒を育成する。

#### ◇確かな学力の定着・向上や体力および健康の保持増進

- ・分かる授業の実現と基礎・基本の確実な定着を目指して指導と評価の一体化を図り、補充指導の充実に努めるとともに、生徒による授業評価や各種調査結果を活用して指導方法の工夫・改善を推進する。
- ・各教科や総合的な学習の時間、道徳、特別活動の中に主体的・協働的な学びを取り入れて、文章を読み解く力、自分の考えや調査結果をまとめる力、表現を工夫し分かりやすく伝える力等、言語を活用する力を伸長する活動を推進し、文化発表会等で表現する機会を設ける。
- ・新体力テストを基に保健体育科の授業改善を図るとともに、ゲストティーチャー等を招聘して保護者と連携した効果的な体力づくり、健康づくりを推進する。また、学校の環境整備や安全管理に努め、危機回避能力を養うとともに、保護者・地域と連携した体験的な防災教育を行う。

#### ◇家庭および地域社会に開かれた学校づくりの推進

- ・学校・地域連携事業等を活用して保護者や地域の教育力を指導に活かすとともに、小中一貫教育実践校として関係小学校との連携を強化した教育活動を意図的・計画的に推進する。
- ・学校だよりや学校ホームページ等で教育情報を発信し、開かれた学校づくりを進める。
- ・学校運営に際しては、PDCAサイクルに基づく評価システムや学校評議員会等を活用した学校改善を推進し、結果を保護者や学校関係者に広く公表する。